



# ほつくー基金の助成をうけて

ユウパニコザクラの会

代表 藤井 純一

さる八月十七日夕張市役所で「ほつくー基金」の贈呈式がおこなわれました。

「ほつくー基金」とは北洋銀行が北海道の生物多様性保護を支援するために設立した基金で、今回贈呈された団体は釧路市動物園、黒松内町、そしてユウパニコザクラの会の三団体で、百五十万円づつ計四百五十万円が贈呈されました。

選定に当たっては北洋銀行、北海道、北海道環境団体、日本動物園水族館協会北海道ブ

ロックの協議によって決定されました。

当会への贈呈理由は、希少野生動物植物として高山植物七種が指定されている夕張岳の巡視、登山道維持管理、ヒユツテ（夕張市所有）管理運営を行う団体で、ヒユツテ建て替えに必要な経費が確保できない状況で包括的な支援が必要と判断されたためです。

関係各機関に深く感謝いたします。

二団体が公の団体で、一市民団体の当会が選ばれたことは大変名誉なことです。この誉れに恥じない活動をしていかなければなりません。

強い責任感もって来年も保護活動、付帯設備の建設に取り組んでいきましょう。

**第91号**  
 2012.11.12 発行

ユウパニコザクラの会  
 事務局  
 〒068-0412  
 夕張市鹿の谷東丘町3  
 水尾君尾方  
 TEL/FAX 0123-52-3306

E-mail  
 kozakura@m8.dion.ne.jp  
 ホームページ  
 http://yuparikozakura.org/



ほつくー基金贈呈式 北洋銀行 横内龍三ほつくー基金会長（前列中央左側）



シソバキスミレ



ユウパニコザクラ

# 「登山ブームはエゾシカにも」

酪農学園大学

特任研究員 杉浦 晃介

夕張岳の貴重な高山植物がシカに食べられている。この事実を知ったのは二〇一〇年春。私が酪農学園大学大学院に進学して間もない頃です。増えすぎたエゾシカによる農林業被害や交通事故の増加、森林や湿原への影響は深刻な社会問題として騒がれていますが、ついにエゾシカの影響は北海道の高山帯にまで達しているとのこと。

二〇一〇年度から夕張岳においてエゾシカネットワークによる緊急避難的な希少植物の保護と植生に関する食害把握のための電気柵や物理柵の設置が開始されることから、夕張岳の高山植物を今後効率的に保護していくための基礎情報の収集と集約を目的とし、エゾシカの採食植物と生息状況の把握をテーマに修士研究を始めました。

エゾシカに食べられている植物を記録する食痕調査では、北海学園大学の佐藤謙教授の指導のもと採食植物を記録していき、登山道沿いだけでも百三十四種に食痕を確認しました。解析の結果、この食べられた植物は季節的に変化していて、特定の種（シナノキンバ

イソウやイワイチヨウ、エゾアジサイなどが集中的な食害を受けていることも明らかになりました。

希少植物はシソバキスミレやタカネエゾムギ、エゾコウボウがシカに採食されていて、今後優先的に保護していく必要性があることが示唆されました。

自動撮影カメラを



シナノキンバイソウ 食痕跡

使った生息状況の調査では二〇一〇年に二台、二〇一一年と二〇一二年には十台のカメラを夕張岳のガマ岩近辺やアサツキ湿原、第二崩壊地、吹き通しなどに設置しました。この自動撮影カメラとは、デジタルカメラに赤外線センサーが内蔵されていて、カメラの前を動物が横切ると自動的にシャッターが下りる仕組み（例…自動ドア）です。

学生達が、えいさほいさ運んでいたのは柵の資材だけではなくカメラもありました。カメラの設置・撤去に際しては一歩間違えれば死ぬような場面がちらほらありましたが、ユウパリコザクラの会の方々のご支援とご協力により、今ここに杉浦は生きています。ありがとうございました。ごっこさいます。

撮影された写真にはシカの親子やツノが生えたばかりのオスシカ、立派なツノを持つシカも写っており、偶然夕張岳に登ってきたわ

けではなく、夕張岳を夏のエサ場として継続的に利用していく可能性が高いことが示唆されました。つまり、一時的に保護するだけでは無意味なのです。継続して柵などによる直接的な保護をしていく必要がありますが、どの植物群落を守り、どのような方法が一番良いのか今後も議論していく必要があります。

高山植物は氷河期を生き残り、長い年月をかけて進化してきた種です。草食動物であるシカが植物を食べることは自然なことですが、高山植物は今までシカの採食を受けた事がないので、今後さらに採食圧が強まれば瞬く間に絶滅してしまいます。実際に本州の日光白根山ではシラネアオイが壊滅的な被害を受け、尾瀬や南アルプスでもシカによる植生の劣化が報告されています。このような被害は今後夕張岳でも十分に起こりうるものです。



エゾシカ

夕張岳の貴重な高山植物を守り、生物多様性を保全していくために何ができて何をしていかなければならぬのか考えていく必要があります。





エゾシカネット希少種調査 2012.7月

エゾクモマ  
グサ等の調  
査にも同行  
しました。  
当会では、  
エゾシカネッ  
トワークに  
加盟してい  
るので夕張  
岳の保護活  
動には全面  
協力をして  
います。

平成二十四年度も夕張岳では、「エゾシカに  
よる高山植物食害防止のための電気柵・物理  
柵設置」作業が実施されました。昨年同様  
登山道を歩きながら佐藤謙先生、酪農学園  
大学の学生たち、さつぽろ調査館のメンバー  
とグループを組んで、シカの踏み付け跡や食  
痕跡を調査。保護指定種になっているユウバ  
リソウ、ユウパニコザクラ、シソバキスミレ、  
エゾコウボウ、タカネエゾムギ、ユウパリック

## エゾシカネットワーク 希少種調査、物理柵設置作業に

協力しました。



登山道巡視 笹かぶり状況  
2012.9月

明確化されな  
い現状があり、  
来年度は「笹  
刈り」が必要  
と思われる。

今年度の森林パトロール活動は、六月か  
ら十月迄計画通り五回実施しました。  
六月、高山帯の湿原や源頭部には雪渓が  
多大に残っていましたが、七月に入ると一  
気に気温が上昇し湿原の乾燥化が見られま  
した。登山道でのセイヨウオオマルハナバ  
チは確認せず、ひ熊の出没情報については、  
登山者にいち早く情報を伝え、注意を喚起。  
釣鐘岩の登山道では植物掘り返し跡が十ヶ  
所程認められました。また、登山道の笹被  
りでは望岳台から前岳湿原まで、登山道が

## 森林パトロールボランティア



官民合同監視登山  
2012.7月  
関係機関との官民合同キャンペーン  
監視登山にも協力しました。



崩壊地コースロープ撤収作業  
2012.10月



石原平 コースロープ 木抗  
破損撤収作業 2012.10月



登山道巡視 コースロープ補修作業  
2012.9月



## 夕張岳ヒュッテ

### 作業現場で思ったこと

書の研究家清水沢教室 比志 道子

大夕張で生れ、育った私にとって、夕張岳は、父であり母であります。わが家から真正面に見える前岳を、夕張岳と思い込んでいた幼少女期、鹿島中学校の教師として赴任し教



ヒュッテ安全建築祈願祭

師仲間や生徒達と夕張岳登山をして、本物の夕張岳を確認した、その程度の鹿島っ子でした。昭和二十八年〜三十年頃です。六十年程の年月を経て「夕張岳ヒュッテを新しく作るので看板を書いてほしい」とユウパリコザクラの会ヒュッテ建替二万人委員会委員長藤井純一氏と事務局長水尾君尾さんが、わが家に来られました。

八月十八日、神棚の前に神主さん、うしろに教育長さんはじめ大せいの方々が立ちました。

神主さんが開口一番「先に看板を書いて下さい」。私は心地よい緊張で筆を持ち、墨をたつぷり含ませると、筆は私のからだごと宇宙にとけ込むように、針葉樹の板の上を走り一瞬のうちに終わりました。

揮毫のあとヒュッテを作る男衆のチームワークに見惚れて、帰宅したのは六時過ぎでした。

十月二十八日、ヒュッテ冬囲いに参加、前々日から準備した昼食の手羽焼きを持って、ヒュッテ会計の泉寿子さんの車に乗せていただき水尾君尾さんの車と前後しながら、二回目の夕張岳ヒュッテに向いました。ヒュッテには前日から作業しているリーダー秦野公彦氏、代表藤井氏、長男藤井鉄平氏、ヒュッテ管理河村健氏、会計長上野慶子さんとお友達が、迎えて下さいました。

ヒュッテに使われた木材は旧清陵小学校解体の廃材として出た、利用できる古材など無償で譲ってもらったとの事、これらの廃材が

利用加工されて、夕張岳ヒュッテが建つ。習字に來ている中学生は「夕張岳に登って、大きな字を書くんだ」と楽しみにしています。夕張岳の自然を守る。子ども達に大自然とふれあいの場をつくるために、やさしく、男気あるユウパリコザクラの会を、尊敬と感謝の気持をもって、これからの人生を、夕張岳にかかわっていききたいと思っています。ありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。

平成二十四年十一月二日記



看板 揮毫 比志道子氏

# ヒュツテ完成の夢Ⅱ

ユウパリコザクラの会

ヒュツテ管理委員 河村 健

沼ノ沢での仮組みが進行している間、山では土台に根太という長さ一間の木材の加工取付けが行われていた。これが完成してないと壁材が運び込まれても組み立てられない。百本以上だから二〇〇数十ヶ所と数が多いので、ほとんど進める必要がある。でも一人でもできる作業なので雨が降ってもやれるように移動式屋根も作り、曜日に関係ない仕事の人や休暇を取ったりして都合のついた人が自主的に出向いて、差し入れの缶ビール一個の報酬で働いた。また山のパトロールから戻った会

員が、帰るまでの寸暇に一・二ヶ所加工するといつようなこともして間に合わせる事ができました。

以後八・九・十月の土日祝日には七・八人前後、時には十数人の会員や支援者が参集して、壁材の組立、ポールト通し、その他諸々の作業を予定表より遅れ気味ながらも進めることができました。時々女性賄い隊の来訪は、男性部隊にとつては食事直前まで作業に集中できるので大いに助かった。また、木端や木屑が散乱する床を整理しながら、電動工具用の発動機を始動したり停止したりするのを女性が担当した時も大変助かりました。

九月末には屋根の最上部の部材（棟木Ⅱむなぎ）が据付けられ、ベニヤ板が張られていくとヒュツテらしい形が見えてきた。

「屋根の色何にする。まさか赤でないべ」山小屋とかヒュツテたら赤でない？」「えっ」

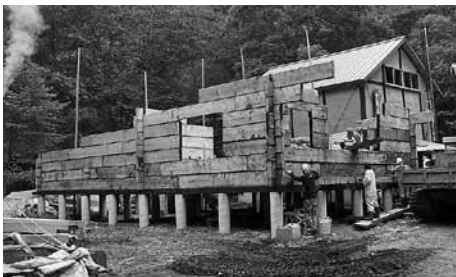
「目立つでしよう」「目立つ必要ある？」等々議論して「レンガ色」に決まった。十月中過ぎ業者さんがトタン板を張り終えた。小さな色サンプルとは少し違つようにも思つが、周囲にも溶け込んで落ち着いた色だ。十月二十七日・八日にヒュツテの冬終いが行われたので、新ヒュツテの方も雪に備えての仮補強や窓や扉など開口部分を塞いだりして春まで作業を中断することになった。来春からも、これまでのように会員や友人知人の支援者みんな手で合わせて、素人がヒュツテなんて建てれるの？という声を、素人でもヒュツテを建てると。ということにしましょう。



ヒュツテ建築安全祈願祭



建築木材振り分け作業



壁組立



壁組立内側



上棟式



屋根加工組立 ハブ板



屋根組立ヒュツテ勇姿現る



## 「夕張岳の自然保護活動に

### 北海道知事感謝状受賞」

ユウパリコザクラの会

副代表 秦野 公彦

九月二十六日、北海道庁は二十四年度自然環境の保全に二十四年間活動してきたユウパリコザクラの会、水尾君尾事務局長に感謝状が贈られました。

水尾事務局長は平成十二年から自然保護監視員、平成十五年からは希少野生植物保護監視員として尽力されました。

今回の受賞は水尾事務局長はもちろん、ユウパリコザクラの会全員の受賞です。

顧みますと、会発足は、一九八九年四月、当時夕張市は、あいつぐ炭鉱閉山で、観光開発等、政策転換を模索していた時、夕張岳に大規模スキー場計画が出さ



夕張岳お花畑に救助ヘリ 2011.6月

れたのです。一度壊された自然は二度と戻らないとスキー場反対運動に立ち上がったのが市民組織としてのユウパリコザクラの会でした。

私たちの運動がスキー場計画を中止させたのは一九九一年。その後、裾野を同じくする南富良野町とタイアップして、夕張岳を国の天然記念物にと運動を広げ、一九九六年特殊な高山植物群落と蛇紋岩メランジュ帯が国の天然記念物に指定されました。

ところが翌年、この貴重な高山植物を心ない人によって大量盗掘されたのです。このことから、関係機関と協議して高山植物盗掘防止ネットワークを設立して学習会を重ねてきました。こうした活動は全国に先駆けて希少野生動物植物保護条例制定に大きな成果に繋がりました。

二〇〇九年大雪山トムラウシ山で登山者十人が遭難死する痛ましい事故が起きています。これはどこの山でも起こり得ることで、夕張岳でも昨年、登山者が低体温症で動けない状態で発見、すぐ救助ヘリを要請し無事に救助しました。このように登山者の安全を第一に、登山道の整備、高山植物の定点観察等、このような活動が認められ知事表彰を受けたことは光栄です。

これまで、コザクラの会に御協力、御支援して頂きました方々、会員のみなさまと共に喜び会いたいとおもいます。

建て替え三年目を迎えた夕張岳ヒュッテは、十月二十八日外装が完成し、来年六月の

ヒュッテ開きまでに内部施行を行い、開始を目指します。多くのみなさまにご寄付を頂き、ボランティアでお手伝い頂きました方々に感謝申し上げます。

来年二十五年目を迎えるユウパリコザクラの会は、次世代の子供たちにと毎年行っている産炭地域子ども交流事業を、さらに多くの子供たちに参加呼びかけし、すばらしい夕張岳の大自然を体験させようと取り組んでいます。

この二十四年間多くの皆様に支えられ夕張岳を守ることができました。

これからも私たちの活動に一層のご指導とご支援をお願い申し上げます。



北海道知事感謝状 伝達式 2012.9月

## 会のうごき

- 7月29日 新ヒュッテ 仮組作業 (沼ノ沢)  
29日 官民合同 パトロール監視登山協力  
31日 新ヒュッテ 仮組作業終了 (沼ノ沢)
- 8月3日 役員会 ミーティングルーム (8名)  
4日 新ヒュッテ 仮組の解体作業開始 (沼ノ沢)  
5日 新ヒュッテ 仮組材ヒュッテ建築工事現場へ搬入作業開始  
10日 こざくらだより第90号発行  
18日 新ヒュッテ 安全建築祈願祭式典 (30名)  
19日 建築材の振り分け作業  
19日 第3回森林パトロールボランティア (5名)
- 20日~22日 エゾシカネット希少種調査協力  
25日~26日 新ヒュッテ 見学会・本組作業開始
- 9月1日 ヒュッテ周辺の堆積ゴミ集積作業  
3日 空知森林管理署・永井組訪問 打合せ (藤井)  
7日 役員会 ミーティングルーム (8名)  
9日 第4回森林パトロールボランティア (6名) 雨の為途中下山  
13日 登山道巡視・補修作業登山 (3名)  
22日~23日 エゾシカネット・電気柵・物理柵撤収作業 17名 (当会4名)  
26日 北海道知事 自然保護功労者感謝状 受賞伝達式 (市役所2名)
- 10月6日 市教育委員会ヒュッテ周辺視察 (2名)  
7日 第5回森林パトロールボランティア コースロープ撤収作業 (8名)  
7日 新ヒュッテ 上棟式・屋根加工組立作業 (15名)  
9日 ヒュッテ周り堆積ゴミの回収作業・市教育委員会  
12日 屋根トタン葺き作業開始 永井組  
15日 空知森林管理署と借用地延期 継続契約  
17日 「山と渓谷社」日本山岳遺産基金 助成申請  
21日 札幌ゆうばり会出席 「ノースシティホテル」 (3名)  
27日 東京夕張会出席 「ホテルグランドヒル市ヶ谷」 (1名)  
27日 エゾシカネット カメラ撤収作業に協力  
27日~28日 ヒュッテ冬囲い作業 新ヒュッテ冬囲い補強作業 (計23名) 関係機関参加

## ヒュッテの冬囲い



ヒュッテトイレ汲み取り作業 4回目



薪入れ作業

## 東京夕張会に出席しました。



右側から高畠夕張市理事・三上敏子氏・山代洋子氏  
平成24年10月27日「ホテルグランドヒル市ヶ谷」



## 今後の日程

### 新ヒュッテ内装工事について

今後は毎月ヒュッテの屋根雪下しを兼ねヒュッテに入り内装工事作業を行なう予定です。都合つく方は是非ご協力お願い致します。

事前のお問い合わせは会の事務局へ  
又は藤井代表(090-1642-8684)

### ヒュッテの屋根の雪下し

例年通り、雪下し作業を下記の日程で行ないますのでご協力下さい。

日 時 平成25年1月26日(土)27日(日)(泊)  
参加出来る方は会の事務局まで  
お申し込み下さい。

### 春山パトロール

第10回夕張岳春山のパトロールを下記の日程で実施します。

日 時 平成25年3月23日(土)24日(日)  
ヒュッテ一泊

リーダー 藤井純一  
サブリーダー 秦野公彦

参加出来る方、装備について等は  
会の事務局までお申し込み、お問い合わせ下さい。

### 会費の継続納入・ご寄付 ありがとうございます

お陰様で当会は来年度25周年を迎えます  
夕張岳の自然に興味のある方、当会の活動に関心  
をお持ちの方、ヒュッテ建築に関わってみたい方  
は会事務局までご連絡お願い致します。

年会費 2,000円 家族会費 3,000円  
名義 ユウパニコザクラの会  
郵便局振込口座 02780-9-43747

## 北海道高山植物保護ネット 2012年度市民フォーラム開催

日 時 11月17日(土)13:30~17:00

会 場 北海道大学地球環境科学研究所  
D101教室(1階)  
札幌市北区北10条西5丁目

講 演 雪とお花畑の関係  
川合由加(北海道大学大学院)

北海道の生物多様性保全について  
萩原康政(道環境生活部)  
佐藤謙(北海学園大学教授)

若手研究者による研究事例等紹介  
地域からの現状と課題について報告  
加盟団体から…報告

1998年に発足した「北海道高山植物盗掘防止ネット  
ワーク」(加盟40団体)はさまざまな問題に取り組むた  
め、2010年に「北海道高山植物保護ネット」と改称し  
ました。オーバーコース問題や外来種・エゾシカの増加、  
温暖化などにも取り組むネットワークとして、北海道の  
高山帯が直面している問題について提言します。  
(ユウパニコザクラの会も加盟しています)

### 中間報告 No8…

ヒュッテ建替え一万人委員会より  
第8回報告(10/31現在)

**825名 6,098,770円**

みな様の温かいご支援に対しまして心よりお礼を申し上げ  
ます。10月永井組さんのご協力の元、屋根のトタン  
葺きが完了。新ヒュッテの冬囲いをする事が出来ました。  
今後も目標に向かって頑張りますので、引き継ぎみな様  
のご協力をお願い申し上げます。



新ヒュッテ冬囲い前にて